

《平成17年度歳入・歳出決算状況》

Table with 6 columns: 区分, 歳入決算額, 歳出決算額, 歳入・歳出差引額, 翌年度に繰越すべき財源, 実質収支額. Rows include 一般会計, 特別会計(13会計), and 合計.

平成17年度の各会計別歳入・歳出決算状況は、左表のとおりです。

平成17年度決算の概要
行財政改善の取り組み
などにより黒字に

市は年2回、財政事情を公表しています。今回は、平成17年度決算と18年度上半期(18年4月1日～9月30日)の収支状況などの概要を市立中央病院など公営企業の業務状況とあわせてお知らせします。

問合せは財政課(0798・355・3414)へ。

《一般会計》

歳入が1503億9150万円

0万円に対し歳出は1495億8181万円、差し引き8億969万円の剰余となりましたが、繰越事業費8億930万円の充当財源として1億1242万円を翌年度に繰越しているため、実質的には6億9727万円の黒字となりました。

《一般会計 決算額の構成》

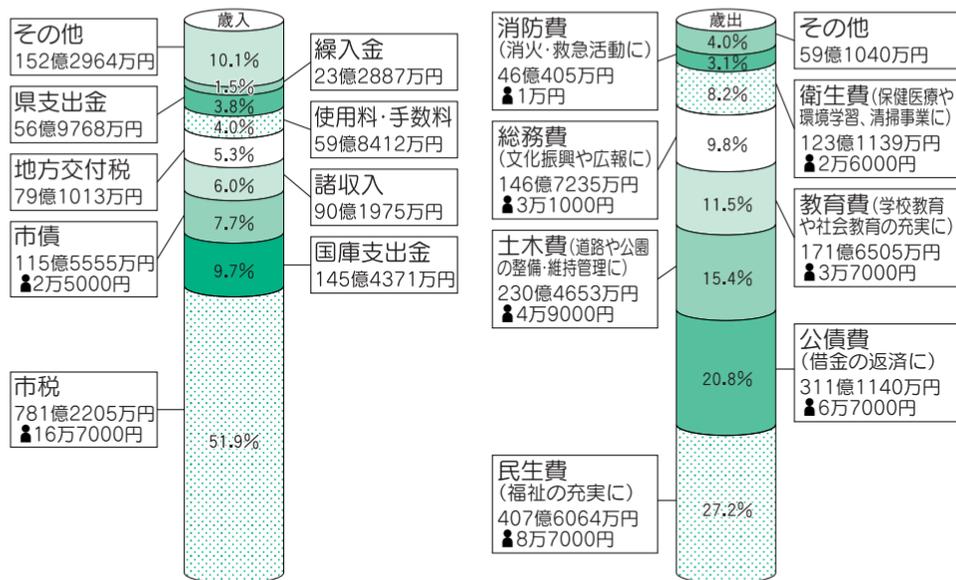
●...市民1人あたり ▲...1世帯あたり グラフ内の数字は構成率

歳入 1503億9150万円

●...32万2000円 ▲...77万4000円

歳出 1495億8181万円

●...32万円 ▲...77万円



一方、生活保護費や民間保育所運営費に対する補助金などの増により民生費が増える(前年度比1.2%増)とともに、17年度に新たに設置した競輪関連対策基金の積立金により諸支出金(前年度比20.9%増)が増えているものの、総額では前年度比8.7%の減額となりました。

《特別会計》

13の特別会計の合計で、歳入が1038億6717万円に対し歳出は1037億2944万円、差し引き1億3773万円の剰余となりました。また、17年度秋にオープンした県立芸術文化センターの周辺整備を行い、のじぎく兵庫国体りハール大会を実施するなど、文化をはぐくみ人がふれあうまちづくりを

予断を許さない
財政状況続く

平成17年度は、震災復興事業が仕上げの段階を迎え、残された事業完了に向けて取り組むとともに、保育所の待機児童対策や小学校のフリー化、乳幼児医療の助成対象を拡大するなど、次の時代を担う子どもや高齢化社会にも対応した施策や事業を実施しました。

18年度上半期の状況

平成18年度上半期(18年9月30日現在)における予算額とその執行状況は、右表のとおりです。予算現額は、一般会計が1594億9647万円、13の特別会計が1124億3634万円、合計2719億3281万円となっており、当初予算の合計と比べ、30億4245万円増額しています。

《予算現額および収入・支出の状況》

(平成18年9月30日現在)

Table with 6 columns: 区分, 予算現額, 収入済額, 執行率, 支出済額, 執行率. Rows include 一般会計, 特別会計(13会計), and 合計.

広告



阪神米穀のお米

えべっさん

■本社 TEL.0798(26)0221(代表)
■http://www.ebessan.jp

ハレの日、お祝いのご飯!

慶びを祝う場にはお赤飯。お赤飯のルーツは「赤米」。日本に伝えられた赤米の初期はあまり実がならず、口にできたのは行事や神事の時を意味する「ハレの日」だけ。そこから「ハレの日」にはお赤飯という風習が生まれました。

阪神米穀は「おいしいごはんを食べよう県民・国民運動」を応援しています。